

第 37 回

日本病院歯科口腔外科協議会総会・学術集会 プログラム・抄録集

会期：令和 4 年 11 月 5 日（土）

【総会】 16:00～16:20

【学術集会】 16:20～18:50

会場：千葉 幕張メッセ国際会議場第 3 会場（201）

（第 67 回 日本口腔外科学会総会・学術大会会場内）

〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬 2 丁目 1

TEL：043-296-0001（代）

大会長：萩原 敏之

（公社）地域医療振興協会石岡第一病院 歯科口腔外科

大会長挨拶



第 37 回日本病院歯科口腔外科協議会総会・学術集会 大会長

公益社団法人地域医療振興協会石岡第一病院

口腔外科部長 萩原敏之

この度、第 37 回日本病院歯科口腔外科協議会総会・学術集会大会長を拝命いたしました萩原敏之です。ご指名をいただきました宮田勝理事長はじめ協議会役員の先生方に深く感謝申し上げます。また、この会を開催するにあたりまして多大なるご高配とご厚意を賜りました第 67 回（公社）日本口腔外科学会総会・学術大会大会長の外木守雄日本大学教授ならびに実行委員長の田中孝佳日本大学講師に心から感謝申し上げます。

COVID-19 感染症蔓延も 3 年近くとなり、ワクチンの成果もあって死亡率もだいぶ低下してまいりました。しかしながら、まだまだ感染がおさまらず、本年の学会開催形式も昨年と同様に定まらないこととなり、とりあえず会場開催とライブ開催、ならびにオンデマンド開催というハイブリッド開催を選択させていただきました。本年の学術集会シンポジウムは「医療連携における病院歯科の役割の再検討と期待」というテーマで、昨年に引き続き千葉県幕張メッセ国際会議場で開催する運びとなりました。

今回のシンポジウムでは、医療連携における病院歯科の役割を国や日本歯科医師会はどう考え何を期待しているのか、また医師側の要望は何なのか、協議会会員としてはどう努力しているのか、をそれぞれの立場から講演していただきます。病院歯科の役割を外部から評価いただき何を期待しているのかを明白にして、われわれはそれにどう答えていくべきなのかを考える機会といたしました。

医療連携における橋渡し役として、病院歯科はその役割を果たしてきたとわれわれ会員は自負しておりますが、果たして国や歯科医師会はわれわれと同じように考えているでしょうか？この疑問に対して答えていただくために、シンポジストとして衆議院議員、元厚労省技官で医師の国光文乃先生を、日本歯科医師会から遠藤秀樹副会長を、医師側から茨城県立中央病院副院長ならびにがんセンター長の小島寛筑波大学教授を、そして当協議会からは海老名総合病院歯科口腔外科石井良昌先生をお呼びしました。それぞれの立場から、率直なご意見をご提示していただくようお願いし、国光先生からは病院歯科のために国政では何を取り組むべきかを、遠藤先生からは医療連携体制における病院歯科のあり方

を、小島先生からはよりよく生きるための医科歯科連携のあり方を、そして石井先生からは院内連携や地域連携での実践経験からのお考えを、ご提示していただくことになりました。今年も、会場に多くの先生がお出でになることと存じます。ぜひ、活発なご意見とご討論をお願い申し上げます。

2035年には歯科医師減少時代を迎えると予想されています。その際に、医療連携にとどまらず社会における病院歯科の役割を確立しておくことが大切と考えます。そうしなければ、病院歯科で働く歯科医師の確保さえもままなりません。外部のニーズを的確にとらえ、これからの10年で社会に必要とされる病院歯科へとさらに変貌を遂げるよう、今回のシンポジウムがその一助となることを期待してやみません。

本シンポジウムが成功裏に終わるよう、先生方の多大なるご支援を賜りたくお願い申し上げます。最後に、全国の病院歯科口腔外科に勤務する先生方の今後のご活躍を祈念いたしまして大会長の挨拶とさせていただきます。

第 37 回日本病院歯科口腔外科協議会総会・学術集会のご案内

第 37 回日本病院歯科口腔外科協議会総会・学術集会
大会長 萩原 敏之

第 37 回日本病院歯科口腔外科協議会総会・学術集会

今年度は、従前通り総会、学術集会を行います。会員の皆様は、第 67 回日本口腔外科学会総会・学術大会の参加手続きのうえ、ご参加ください。また、新型コロナウイルス感染拡大によりご参加できない先生方のため、合わせてライブ配信およびオンデマンド配信をいたします。オンデマンド配信の期間については後日お知らせいたします。

日 時：令和 4 年 11 月 5 日（土）幕張メッセ国際会議場第 3 会場（201）16:00-18:50

プログラム

I 総会 【16:00～16:20】

II 学術集会 【16:20～18:50】

1. 大会長挨拶

公益社団法人地域医療振興協会石岡第一病院 口腔外科部長 萩原敏之

2. 理事長挨拶

石川県立中央病院 歯科口腔外科部長 宮田 勝

3 シンポジウム

「医療連携における病院歯科の役割の再評価と期待」

(1) シンポジウム(各 25 分)

1) 「病院歯科のために、国政で取り組むべきこと」

衆議院議員 国光文乃

2) 「医療提供体制における病院歯科のあり方ー現状と展望ー」

日本歯科医師会
副会長 遠藤秀樹

- 3) 「Comprehensive Oral Care による患者 Well-being への貢献」
～医科歯科連携の在り方を考える～

茨城県立中央病院副院長兼がんセンター長
筑波大学医学医療系教授 小島 寛

- 4) 「医療連携における病院歯科の役割～院内連携・地域連携～」

海老名総合病院歯科口腔外科
日本歯科大学客員教授 石井良昌

(2) ディスカッション (約 20 分)